

令和2年度 学校経営計画書

総社市立総社小学校 校長 高杉 整二

1 そうじゃ教育大綱

○総社を愛す子供 ○心優しい子供 ○礼儀正しい子供

2 本校のミッション(使命, 存在意義)

- ・ 豊かな心, 健やかな体を持ち, 知・徳・体のバランスがとれ, 未来をたくましく生きぬく資質を備えた児童を育成する。(思考力, 判断力, 表現力, コミュニケーション能力, 体力, 人と関わる力)
- ・ 社会に開かれた特色ある教育課程を編成・実施し, 地域とともにある学校づくりをする。
- ・ 保護者や地域と連携し, 児童の健やかな成長を見守り, 安全・安心を確保する。

3 内外の環境分析

- ・ 本学区は総社市の中央部に位置し, 歴史ある総社宮の門前町として古くから栄えた地域で, 政治・経済・文化の中心地である。学区の住民は創立140年の伝統ある本校に大きな期待を持っている。保護者は, 学校教育に対して協力的であるが, 支援を必要とする児童も増えてきている。
- ・ 本校の教職員は意欲的であり, 教職員集団としてのまとまりもよい。児童は明るく素直な子が多い。優しく接することや互いに協力して取り組むことを校風として受け継いでいる。
- ・ 課題としては, ①若い教職員の資質の向上, ②確かな学力の定着, ③特別支援教育(インクルーシブ教育)の充実, ④校舎改築工事に伴う安全面及び教育活動の充実, ⑤学校支援ボランティアを中心とした地域とのつながりの強化である。

4 本校のビジョン(将来像, 目指す姿)

one for **オール** for one **そうじゃ** ONE TEAM
～**全**てのことを **全**員で **全**力で～

- 教育目標 「未来に向かって輝く子どもの育成」
心身ともに健全であり, 社会の変化に対応するとともに, 夢や目標に向かって共に生きる力を身に付けた児童を育成する。
- 1 目指す児童像
 - ・ やさしい子 … 自分や友達を大切にする心を持った子どもの育成
 - ・ たくましい子 … 最後まであきらめない気力と体力を持った子どもの育成
 - ・ すすんで学ぶ子 … 基礎学力を身に付けるとともに主体的に学ぶ子どもの育成
- 2 目指す学校像 **だれもが集いたくなる学校**
 - ・ 児童が行くことが楽しい学校
 - ・ 保護者や地域の方が行かせたいと思う学校
 - ・ 教職員が楽しく勤めることのできる学校
- 3 目指す教職員像 **子どもへの愛情 教職への情熱**
 - ・ 率先垂範できる教職員, 伸びる教職員, 信頼される教職員
共通の目的, 組織への貢献意欲, コミュニケーション, 迅速な対応を大切にする教職員

*** 3つのわ 輪…ひとつの輪になれる集団**
和…和みのある集団
話…本音で話のできる集団

5 本年度の学校経営目標・計画

- 1 心の教育の充実【やさしい子】
 - ① 教育大綱「総社を愛する子供, 心優しい子供, 礼儀正しい子供」を踏まえ, 道徳教育, 人権教育, 総社っ子応援プロジェクトの取組を充実させることにより, 児童同士の絆や思いやりの心を育て, 長期欠席・不登校やいじめの未然防止に努める。
 - ② 「すきだ総社小学校運動」(す)すんで挨拶, (き)ちんと整頓, (だ)まって掃除を推進するとともに愛校心を育てる。
- 2 健康・体力づくり【たくましい子】

- ③ 健康教育，特別活動を充実することにより，児童に基本的な生活習慣を身に付けさせる。総社東中学校ブロックの学校園と連携し，ノーメディアの取組を推進する。
- ④ 目標を持って主体的に体力づくりに取り組み，体力の向上を図るとともに最後まで粘り強く頑張る態度を育てる。
- 3 確かな学力の育成【すすんで学ぶ子】
 - ⑤ 児童が主体的・対話的で深い学びを実践し確かな学力を身に付けることができるように授業改善を行う。特に考える活動や書く活動を重視する。
 - ⑥ 朝学習や絵小チャレンジタイム，家庭学習の充実を図り基礎学力の定着を目指す。
- 4 地域とともにある学校づくり
 - ⑦ 各種の便り，ホームページの更新，学校評価，学校公開等により，積極的に情報を発信する。
 - ⑧ きらめきEASTの幼稚園，小・中学校や家庭・地域，関係機関等との連携を深め，児童の健やかな成長を図る。
- 5 働き方改革
 - ⑨ 効率的に業務を遂行し，最終退庁時刻20:00には退庁できるようにする。
 - ⑩ 学校行事や教育活動の内容や必要な時間数等を見直しスリム化を図る。

6 そうじゃ教育大綱を具現化するためのアクション

「総社を愛す子供」

- ① 品格教育のテーマが「ふるさと愛」である10月を中心に道徳の時間には「ふるさと愛」の価値についての授業を行い心情を深める。また，品格教育の一環として「ふるさと総社」のために自分たちができることを考え実践させる。
例 地域の方に感謝の気持ちを込めて挨拶をする。
地域の行事に参加し地域のよさを知る。
ゴミ拾いなど環境美化に取り組む。
- ② 生活科，社会科，総合的な学習の時間の地域学習を充実させ，地域のよさに気付かせるとともに地域に貢献しようとする児童を育てる。
- ③ ふるさと探訪学習（4年生）で総社市の史跡や文化財，施設等を訪れ，総社のよさを学ばせる。
- ④ 「すきだ総社小学校」㊟すんで挨拶，㊞ちんと整頓，㊟まって掃除を徹底するとともに愛校心を育てる。

「心優しい子供」

- ① 道徳の時間に「思いやり」を重点項目として指導する。
- ② 品格教育のテーマが「思いやり」である5月，2月には，道徳の時間には「思いやり」の価値についての授業を行う。また，品格教育の一環として自分たちができる思いやりのある行動について考え実践する。
- ③ だれもが行きたくなる学校づくりのプログラムであるピア・サポートを年間指導計画に沿って行うことで友達や下級生を思いやる心を育てる。
- ④ 6月のいじめについて考える週間や12月の人権週間を中心に様々な取組を行い自分や友達を大切に作る心情や態度を育む。
- ⑤ 縦割り班活動を積極的に取り入れることにより異年齢の関わりを大切にし，「思いやりの心を育てる。

「礼儀正しい子供」

- ① 品格教育のテーマ「あいさつ」4月，「礼儀」1月は挨拶の強化月間とする。毎月第一週の生活目標を「あいさつ」とし，継続的に取り組む。また，生活委員会を中心とした挨拶ボランティアの募集，地域の挨拶ボランティアの協力を得ながら挨拶を強化していく。
- ② 全校集会の行き帰りは黙って移動し，話は目で聞くなど場に応じた行動ができるように指導し身に付けるようにする。また，掃除についても黙って取り組むことを共通理解して指導する。
- ③ 総社東中学校ブロックきらめきEASTで昨年度作成した生活規律・学習規律系統表を基に挨拶を重点的に12年間を見通して指導を行う。